

東京支社

「往年の名機、一堂に会す。」撮影会を開催

日本初の鉄道が開業して150年を迎えるにあたり、鉄道の魅力をより強く感じていただくことを目的に、1月29・30日に品川駅構内にて東海道本線にゆかりの深い歴代車両を対象とした「往年の名機、一堂に会す。」撮影会を開催。ブルートレインをけん引して東海道本線を駆け抜けた電気機関車などを展示し、約260名のお客さまにお楽しみいただきました。



横浜支社

尻手駅検定を開催

2月5日～3月31日、南武線尻手駅から浜川崎駅周辺の鉄道や地域の特色・歴史などを題材にした全30問のクイズに挑戦するウォークイベント「尻手駅検定」を開催。出題した一部のクイズは地域の皆さまに協力いただいたもので、開催エリアの魅力を一緒に発信できたことで参加者や地域の方から好評をいただきました。



八王子支社

青梅線で「沿線まるごとホテル」を本格事業化

12月3日、当社と(株)さとゆめが共同出資し「沿線まるごと(株)」を設立しました。新会社では、青梅線沿線の古民家を「ホテルの客室」として改修し、2023年から宿泊事業を順次開業していきます。2026年には全5～8棟を稼働予定です。引き続き、地域の皆さまと“ヒト”起点の地域事業を拡大していくことをめざします。



大宮支社

E261系「サフィール踊り子」がローレル賞を受賞

鉄道友の会が選定する2021年ローレル賞にE261系「サフィール踊り子」が選ばれ、12月15日に大宮総合車両センター東大宮センターで授賞式が開催されました。選定理由として、最新技術を取り入れ、付加価値の高い移動空間と輸送ネットワークを提供する極めて完成度が高い車両であることが評価されました。



高崎支社

「運転士体験!プロが教えるお仕事体験ツアー」開催

2月5日、高崎車両センターと新前橋運輸区が合同で「運転士体験!プロが教えるお仕事体験ツアー」を開催。211系車両の運転台を使用し、車両を動かすための一連の動作や、運転シミュレーターを用いた運転士の業務、乗務員の宿泊施設での起床装置の動作などを体験していただき、お客さまから大変好評でした。



水戸支社

勝田車両センター60周年記念ラッピング車両を運用

勝田車両センターは、1961年4月に操業を開始し、2021年度で60周年となりました。これを記念して、1985年まで運転されていた401系の塗装「赤電」をイメージした記念ラッピング車両を2022年度末まで常磐線・水戸線の一部の定期列車として運用しています。これからも地域の皆さまに愛される車両を提供していきます。



千葉支社

京葉線新駅の駅名を「^{まくはり}幕張^{とよすな}豊砂」に決定

10月29日、支社長会見で京葉線新習志野～海浜幕張間に新設する駅の名称を「幕張豊砂」と決定したことを発表。2023年春に開業をめざす新駅の駅名は古くからの地域名である「幕張」を冠し、ご利用のお客さまへのわかりやすさを意識するとともに、「豊砂」を加えることで周辺住民の皆さまに愛着を持っていただきたいという想いを込めています。



仙台支社

仙石東北ラインでマンガタッパンライナーの運行を開始

1月19日、仙石東北ラインで「仙石東北ラインマンガタッパンライナー」の運行を開始。石巻にゆかりのある石ノ森章太郎氏のマンガのキャラクター『サイボーグ009』『仮面ライダー』や『がんばれロボコン』などの外装ラッピングをHB-E210系車両の2編成4両に施し、とても楽しい雰囲気のラッピング列車となっています。ご利用をお待ちしています。



©石森プロ 撮影：武川健太

盛岡支社

駅たびコンシェルジュ盛岡がオープン

2月1日、「JR東日本 駅たびコンシェルジュ盛岡」がオープンしました。大人の休日倶楽部会員のお客さまなど「対面での対応ニーズに応える拠点」として、東日本エリアの情報発信や、各種ご旅行相談窓口の機能ができることにより、東日本エリアへの観光流動の創出へつなげ、旅のお手伝いをしていきます。



秋田支社

列車を使用した警察との合同訓練を実施

1月18日、土崎駅にて実際の列車を使用し、凶器を所持した不審者への対応訓練を警察と合同で実施。秋田運輸区の社員が警察と連携して訓練計画を立て、お客さまの安全の確保を最優先に考えた避難誘導など、実践的な対処方法を確認しました。今後も、警察とのさらなる連携強化を図り、有事への対応能力向上に努めます。



新潟支社

143系×115系撮影会を開催

1月29日から3月19日までの毎週土曜日（2月26日を除く）に、新潟車両センターで事業用車両143系と115系の撮影会を開催。写真撮影に特化した有料イベントは新潟支社では初開催となりました。毎回異なるデザインの編成を用意し、要望により行先表示幕を切替えるなど工夫し、「JRE MALL」では延べ7日間の定員210名分が完売しました。



長野支社

安曇追分駅が「青春18きっぷ」(春) ポスターに選出

「青春18きっぷ」(春)ポスターに、大糸線の安曇追分駅が選ばれ、「旅情をかき立てる駅」として大変反響をいただいています。今年は「善光寺御開帳」や「諏訪大社の式年造宮御柱大祭」「穂高神社式年遷宮」と大きなイベントが予定されているため、地元の皆さまとともに信州を盛り上げていきます。



品川駅 京浜東北線北行・山手線外回り 同一ホーム化工事を実施

12月4日夜から5日早朝にかけて、品川駅にて京浜東北線北行・山手線外回りの同一ホーム化工事を実施しました。これにより、京浜東北線北行（大宮方面）と山手線外回り（渋谷・新宿方面）のスムーズな乗り換えが可能となり、利便性が向上しました。また、従来の山手線ホームは内回り専用となり、混雑が緩和されました。



無線を活用したATS機能の走行試験を実施

衛星測位システム（GNSS）を活用した踏切制御機能などの開発に続き、自動列車停止装置（ATS）機能の無線化の開発を進めています。三菱重工エンジニアリング（株）が所有する試験線に開発装置を仮設し、12月から4月まで走行試験を実施しました。走行試験では、開発機能および性能を確認しました。



女性活躍推進企業認定「えるぼし」の 最高位 3段階目に認定

9月8日、厚生労働省より女性活躍推進法に基づく優良企業認定マーク「えるぼし」の3段階目（3つ星）に当社が認定されました。女性社員が働きがいを実感し、安心して働くことができる職場づくりをめざし、今後もすべての社員が活躍できるための取組みを推進していきます。



ブランディングアワードでプレイアトレ土浦が受賞

12月14日、日本最大のブランディング会社である株インターブランドジャパン主催の「Japan Branding Awards 2021」にて、プレイアトレ土浦が「Rising Stars」を受賞。今後も地域と連携し「自転車の街 土浦」をブランディングし、「アクティビティ」「食」「自然」を組み合わせた新しい価値を構築していきます。



「JRE MALL Car」でオンライン接客体験を実施

11月18日～12月23日、ショーケース型店舗「JRE MALL Car」にてオペレーターによるオンライン接客を行いました。「Suicaのペンギン20周年企画」として、当社直営店舗「TRAINIART（トレニアート）」のスタッフが商品説明や質問にお応えし、駅空間を活用した新たなお客さまとのコミュニケーションを図りました。



「LUMINE SINGAPORE」で日本文化を発信

ルミネシンガポールは奈良県と協業し、第3回「INTO THE WOODS Crafted from Yoshino Nature」を11月26日～1月5日に開催。奈良・奥大和地域で活動する事業者が製作した木工家具・雑貨などを販売するポップアップストアに全14の事業者が参加し、日本流ナチュラルライフスタイルを提案しました。

